

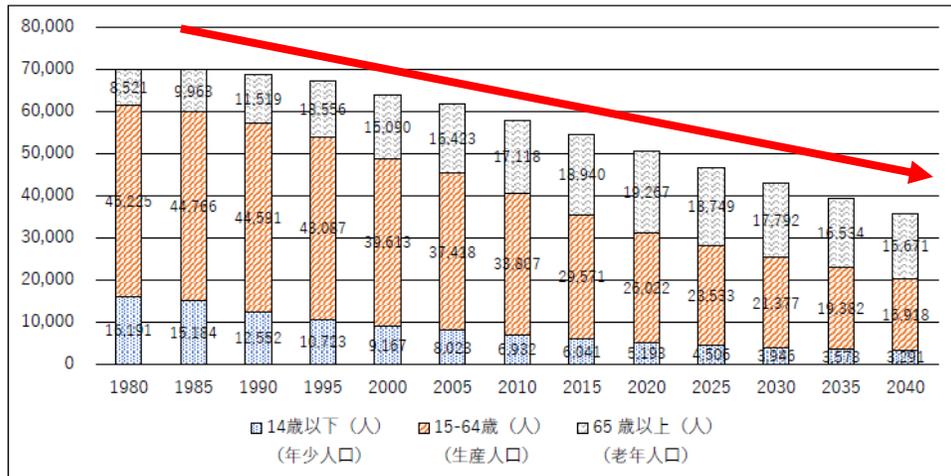
# なおSDGsスイッチによる地域創生の取組み

## — 持続可能な地域を担う人づくり＝七尾版ESDの推進 —

のと共栄信用金庫 ふるさと創生部  
なおSDGsスイッチ事務局  
入口 翔

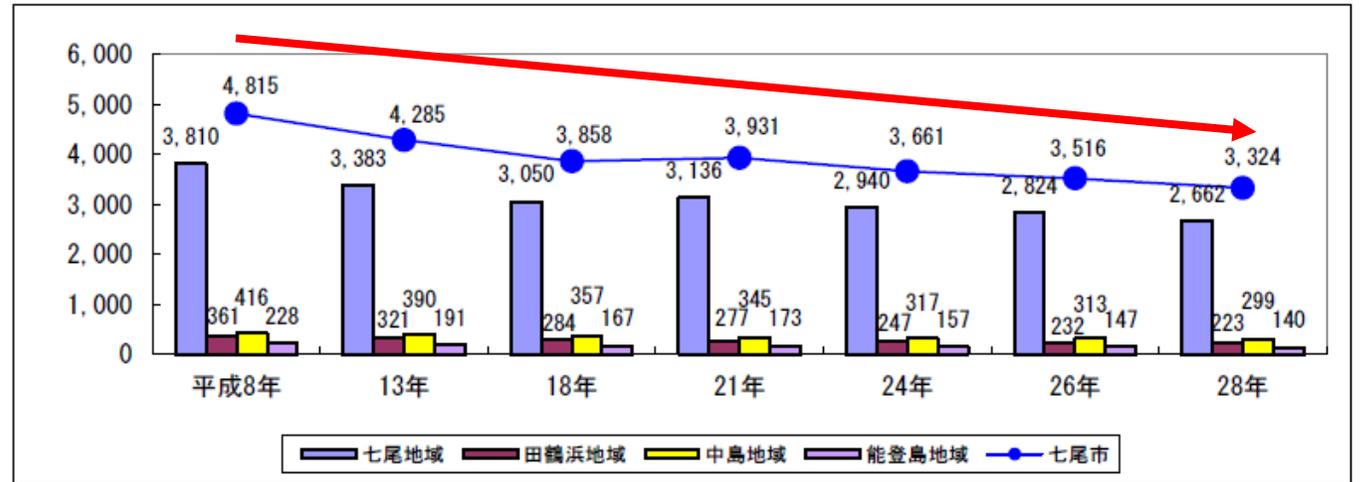


## 人口減少と少子高齢化の進展



※出所：総務省「国勢調査」人口問題研究所

## 市内事業所数の減少と地域経済の縮小



(単位：事業所、%)

	平成8年	13年	18年	21年	24年	26年	28年	平28/平8増加率
七尾地域	3,810	3,383	3,050	3,136	2,940	2,824	2,662	-30.1
田鶴浜地域	361	321	284	277	247	232	223	-38.2
中島地域	416	390	357	345	317	313	299	-28.1
能登島地域	228	191	167	173	157	147	140	-38.6
七尾市	4,815	4,285	3,858	3,931	3,661	3,516	3,324	-31.0

資料：事業所・企業統計調査、経済センサス

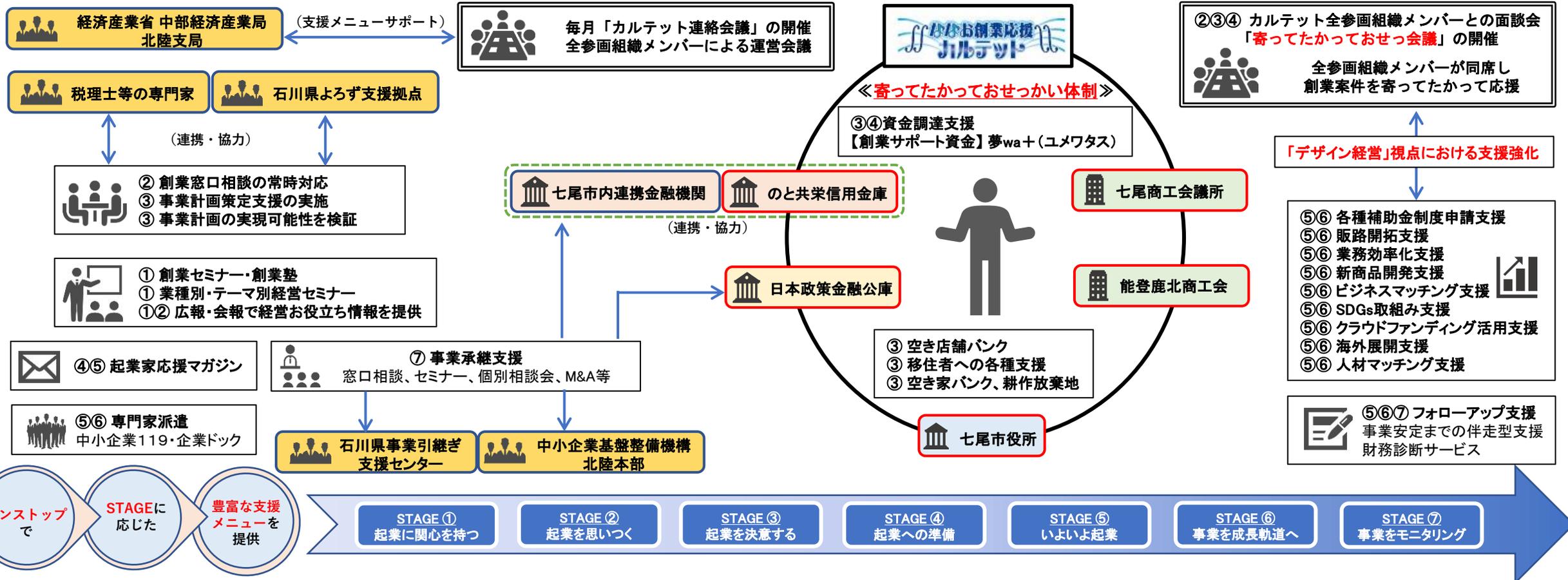
止まらない人口減少

止まらない少子高齢化の進展

止まらない事業所数の減少

多くの地方都市と同様に  
七尾市の状況も深刻

# 事業所数の減少をなんとかしたい！ 2014年1月に産官金連携「ななお創業応援カルテット」を始動！



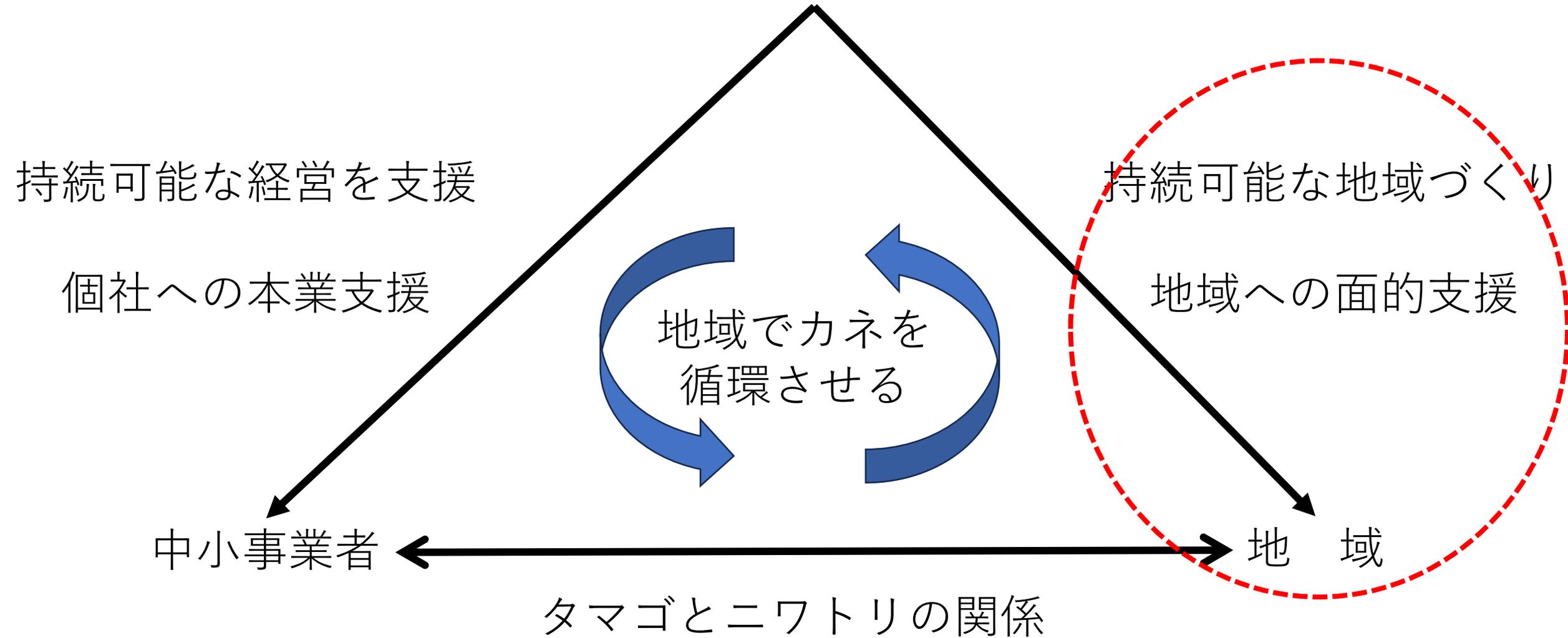
令和4年12月8日 時点	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	合計	廃業
	26/1~27/3	27/4~28/3	28/4~29/3	29/4~30/3	30/4~31/3	2019/4~2020/3	2020/4~2021/03	2021/4~2022/03	2022/4~		
新規相談件数	64	37	20	30	24	22	17	21	3	238	※廃業理由 経営不安による廃業 はほとんどない
開業件数	27	11	13	17	11	8	8	5	4	104	12

- ・ 100件以上の創業を生み出したが現状のペースでは地域経済の縮小は止められない ⇒ **スタートアップ+αが必要である**
- ・ コロナ流行による人々の価値観の変容が相談内容にも見られるようになってきた ⇒ **地域を意識した事業相談の支援体制の整備が必要**

## 信用金庫とは？

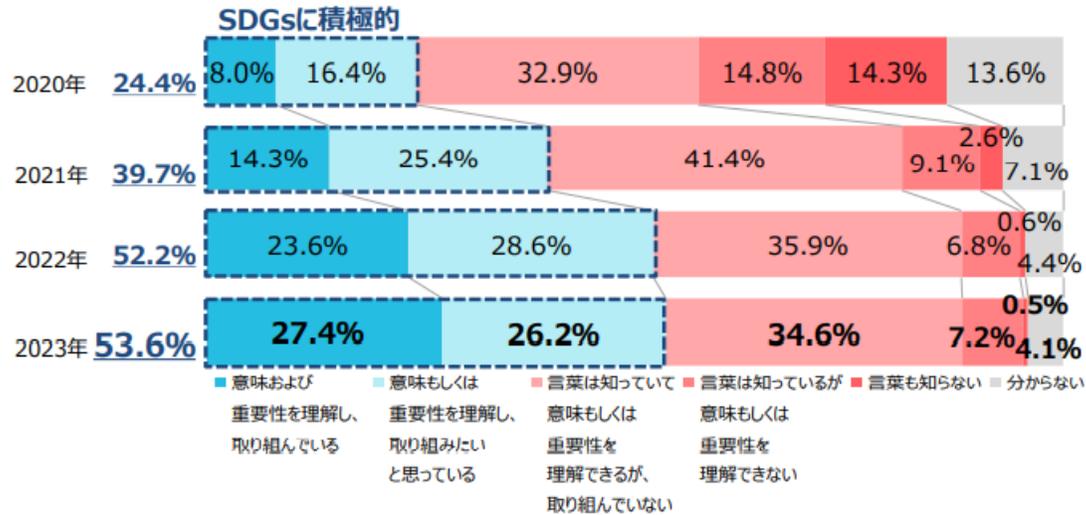
- ・ 生まれは鎌倉時代（頼母子講・無尽）
- ・ 会員の出資による協同組織金融機関
- ・ 株式会社の銀行とは異なり、相互扶助を目的とした非営利組織
- ・ 地域へ資金を循環させ、利益を地域に還元する
- ・ 定められた地域以外で事業出来ない（当庫：石川県輪島～野々市 他）

## 中小・地域金融機関の役割（監督指針）



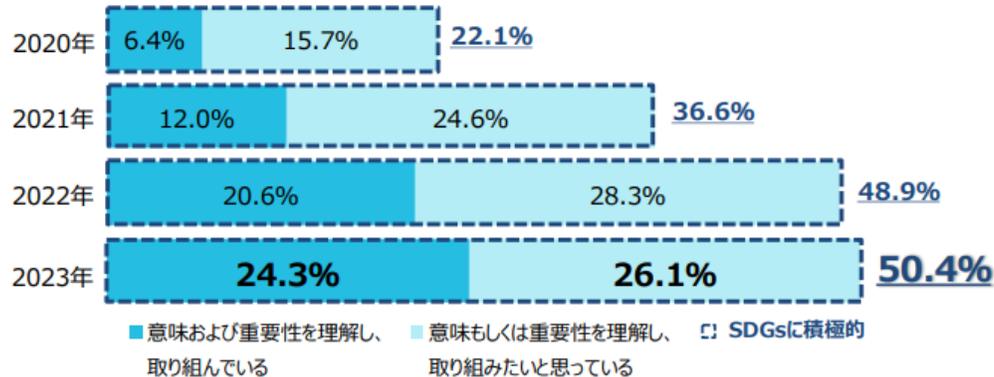


## SDGs への理解と取り組み

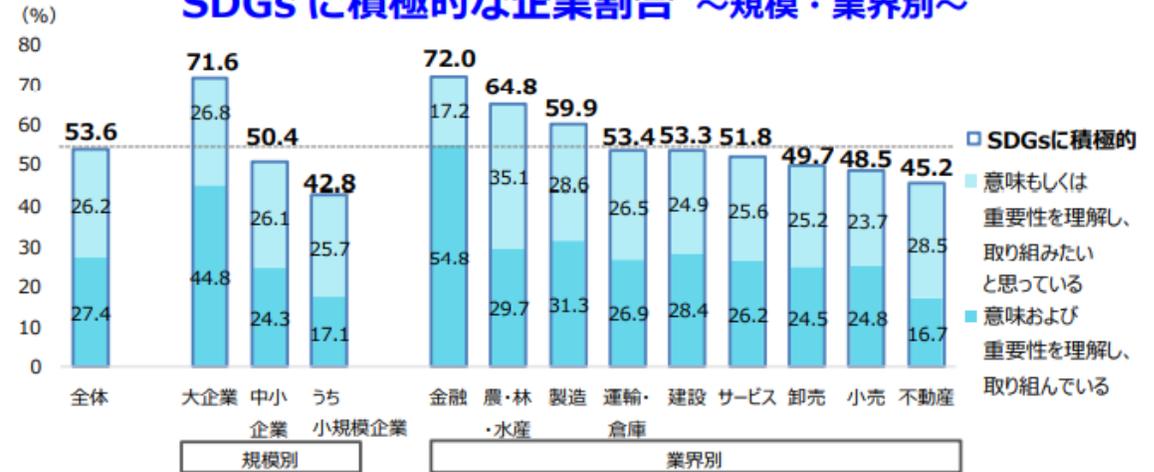


注1：母数は有効回答企業1万1,105社。2022年6月調査は1万1,337社。2021年6月調査は1万1,109社。2020年6月調査は1万1,275社  
 注2：下線の値は青枠が指す『SDGsに積極的』の割合

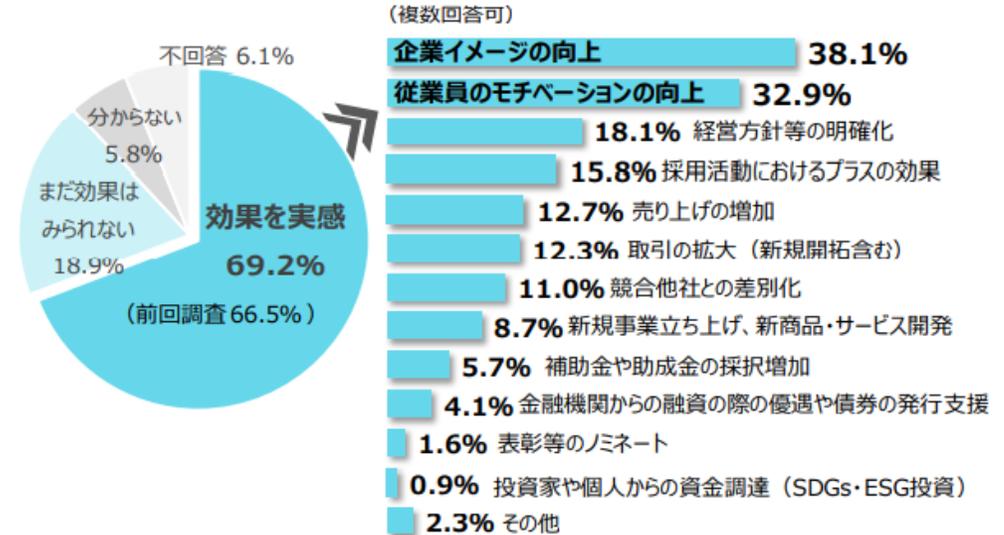
## SDGs に積極的な企業割合～中小企業～



## SDGs に積極的な企業割合 ～規模・業界別～



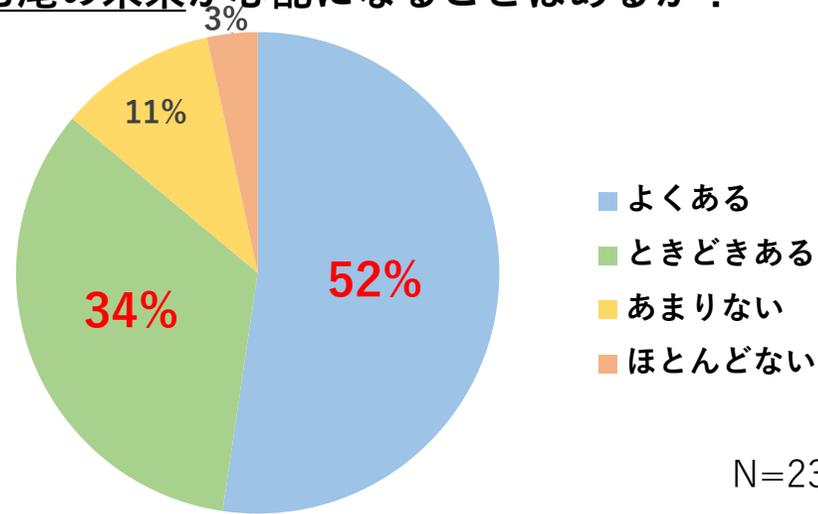
## SDGs への取り組みによる効果



注：母数は、「現在、力を入れている項目」のうち、17の目標（項目）のいずれかを選択した企業7,989社

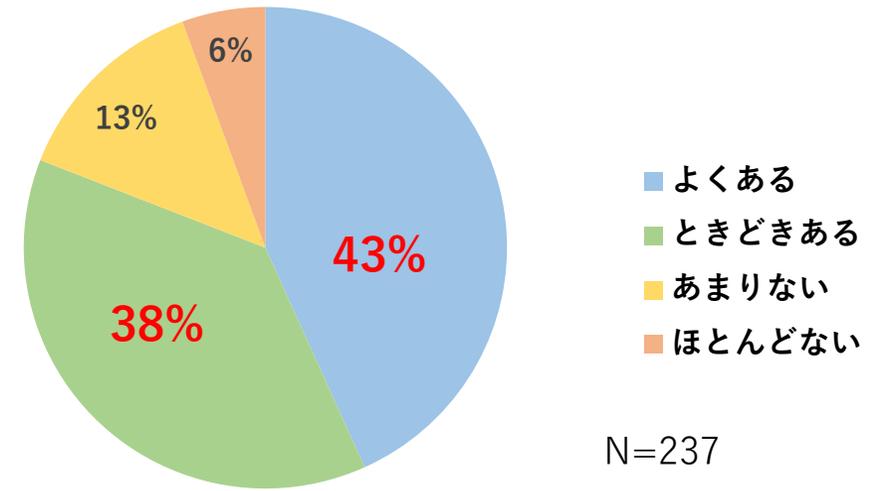


## 七尾の未来が心配になることはあるか？



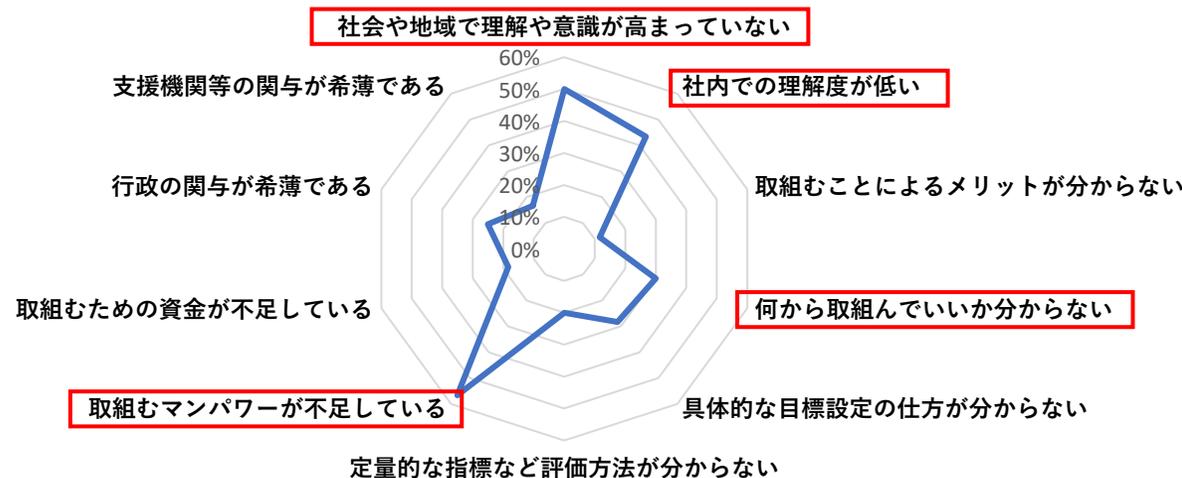
**86%が地域の未来が心配**

## 自社の将来が心配になることはあるか？



**81%が自社の将来が心配**

## 持続可能な地域・経営の実現に向けて「SDGs」に取り組む上での課題は？



**不安はあるけど・・・**

**理解と意識が低い**

**何すればいいかわからない**

**分らない**



## 参画組織 9 団体

- (産) 七尾商工会議所、能登鹿北商工会、独立行政法人中小企業基盤整備機構北陸本部
- (官) 七尾市
- (学) 国立大学法人金沢大学
- (金) のと共栄信用金庫、株式会社日本政策金融公庫金沢支店、東京海上日動火災保険株式会社
- (民) 一般社団法人七尾青年会議所



# 2021年10月設立 産学官学金民SDGsコンソーシアム「ななおSDGsスイッチ」



七尾市における産学官金連携SDGs・ESG推進のための 七尾SDGsコンソーシアム「ななおSDGsスイッチ」



産学官金民9組織連携チームを2021年10月に設立！！

プラットフォーム組織

2022年度事業連携組織



<2021年10月~>  
地域循環共生圏構築に  
向けたプラットフォーム



<2021年2月~>  
デジタル技術で環境保全や  
産業振興等を目指すDX推進連携協定



<2014年1月~>  
寄ってたかって  
創業支援連携体制協定



<2020年10月~>  
SDGsと地方創生の推進に関する  
3者包括連携協定



- 【社会面事業（ビジョンづくり）】
- ・株式会社プロジェクトデザイン 竹田・大槻 様
  - ・一般社団法人よんなな会発起人 脇 様
  - ・株式会社地域みらい代表取締役 北原 様
  - ・ユリシス代表 島田 様
  - ・福井県立大学准教授 高野 様
  - ・Willsame取締役 柳原 様

- 【社会面事業（SDGs市民大学）】
- ・国連大学研究員 小山 様
  - ・石川県副知事 西垣 様
  - ・株式会社こみんぐる取締役 林 様
  - ・株式会社楽天メディカルプロジェクトマネージャー レイチェル・オラナフ 様
  - ・TBSホールディングス社長室部長 井上 様

- 【環境面事業】
- ・株式会社バイオーム 様
  - ・北陸電力株式会社七尾店 様
  - ・能登GIAHS推進協議会 様
  - ・七尾市たかしな地区活性化協議会 様

- 【後援協力】
- ・財務省北陸財務局
  - ・環境省中部地方環境事務所
  - ・中部環境パートナーシップオフィス
  - ・北國新聞社
  - ・中日新聞北陸支社

バックアップ支援

・環境省中部環境パートナーシップオフィス ・金融庁地域課題解決支援チーム

目指す地域の姿「社会的起業や地域課題解決に取組みやすい環境」と「市民・事業者・団体の増加と輩出」

 【花づくり】プレイヤーの育成

【事業6：経済面】

- ・SDGs登録認証制度を基準としたSDGs経営支援パッケージで、社会・地域課題解決事業を積極的に支援

 【土壌づくり】地域環境の整備

【事業5：社会面】

- ・シビックプライド醸成を目的に誇れる街の見える化として各種表彰・選定制度へ申請やPR登壇を実施

【事業4：社会面】

- ・地域のあるゆる主体が参画し地域の目指したい姿を未来ビジョンとして主体的に策定する企画を実施

【事業3：社会面】

- ・市内教育現場におけるソーシャルビジネス立案やSDGsに関する出前授業の開催を開催

【事業2：社会面】

- ・地域のあるゆる主体が地域のSDGs推進や持続可能な取組みについて学べる能登SDGs市民大学を開催

【事業1：環境面】

- ・市民が世界農業遺産や里山里海の生態系に触れ、生物多様性や地域環境資源に関心を寄せる企画を開催

七尾市（地域・個者）におけるSDGsの理解・シビックプライドの醸成・共創や連携に繋がる出会いの創出

一部プレイヤーだけでの活動限界により地域全体での拡張性がなく多くの市民が関与する巻き込みが必要

# 【2021年7月～2023年5月】 ななおSDGsスイッチにおける事業展開計画図



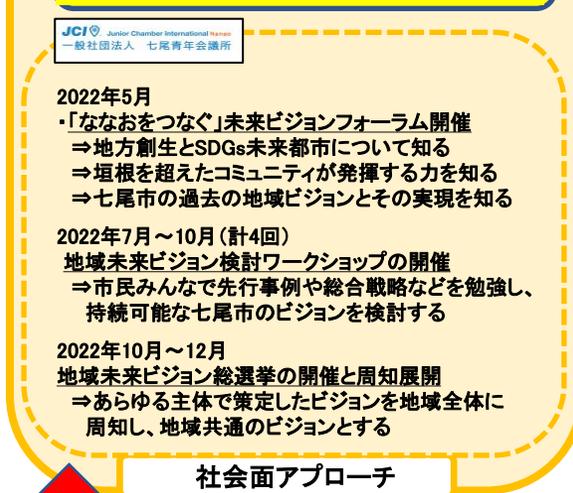
【2023年5月】 <内閣府「SDGs未来都市」認定制度申請→選定

経済面・社会面・環境面アプローチを踏まえた内容による「SDGs未来都市・モデル事業認定制度」への申請を実施  
(SDGs推進都市として対内外に情報発信 → 七尾市内におけるローカルSDGs推進の更なる活性化に繋げるもの)

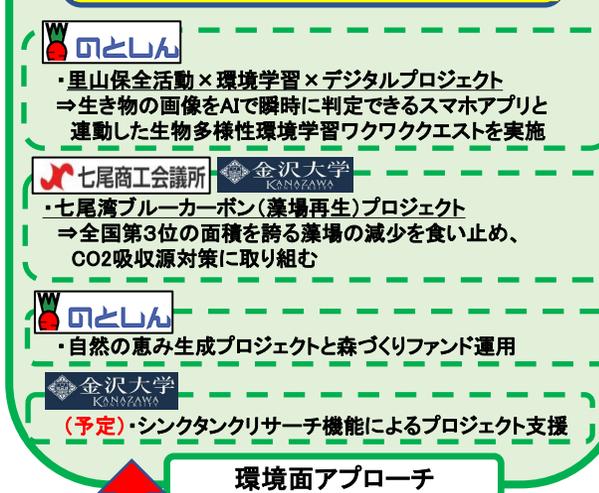
企業が将来に渡り継続し、より発展していくSDGs推進企業が生まれ育つ土壌を創る  
**七尾版「企業のSDGs宣言登録認証制度」の構築・運用**



地域のあらゆる主体が参画して創る  
**「地域未来ビジョン」策定**



世界農業遺産(GIAHS)を利用保全  
**「能登の里山里海」**



【能動的な市民輩出装置】～Noto SDGs Citizen College～「能登SDGs市民大学」を2021年10月に開講  
市民のためのSDGsの理解とシビックプライド、社会・地域課題解決や持続的な経営を組み合わせた六方良し創業・新プロジェクトに役立つ学びの場

第1期生は**190名!**  
第2期生も**141名!**  
**地域ニーズ発見!**



<講義別カリキュラムテーマ(第2期開催の講義例)>  
1.地方創生とSDGs 2.SDGs概論 3.SDGs推進に取組むプレイヤー-最前線事例  
4.ダイバーシティ&インクルージョン 5.SDGsとコミュニティ暗号貨幣の可能性  
6.能登エリアの地域課題と魅力的な地域資源 7.SDGs視点でのメディアとのパートナーシップ

<2022年度事業概要例>  
・開校期間:【第2期】2022年10月～2022年12月(月2回・原則:18:00～20:00)  
・参加対象者:市民をはじめとするあらゆる主体(七尾市とその周辺地域に所在を置く、または七尾市とその周辺地域に縁、関心のある高校生以上の事業者、創業希望者、地域住民、公務員、民間企業や団体組織にお勤めの方、学生等)  
・講師陣:東京海上日動火災保険(株)、国連大学いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット、石川県庁副知事、(株)こみんぐる、楽天メディカル(株) TBSホールディングス、(大)金沢大学

<地域課題>  
主体性を持つ市民プレイヤー輩出にまでは至っていない。より効果的な施策展開が必要。



# 【事業1：環境面】集まれ、生き物調査隊「ノトの里山里海を調査せよ！」生物多様性プロジェクトの開催



## 集まれ、いきもの調査隊

隊員大募集 参加費無料

「ノトの里山里海を調査せよ！」

イラストはイメージです。生き物や植物が生息しているエリアを表しているものではありません。

「君もいきもの調査隊の活動に加わらないか？」

■調査期間：9月23日(祝/金)～10月31日(月)

●対象地域：宝達志水町以北の能登9市町  
(宝達市・輪島市・穴水町・能登町・七尾市・羽咋市・志賀町・中能登町・宝達志水町)

●申込：必要ありません。どなたでも参加いただけます。

●ミッション：「能登9市町内でいきものを10種投稿せよ！」

●達成特典：観察教材をプレゼント！(能登地GIAHS推進協議会 監修)

●調査方法：対象地域内で見つけた動物や植物を、指定のアプリ(無料)を使用して、1つずつ撮影をしてください。撮った画像を順次アップしてどんどん登録しましょう。  
※(チラシの裏面に、アプリの使い方や取得サイトのQRコードがあります)

「集まれ調査隊！高階地区を全員で調査せよ！」

■日時：10月1日(土) 9:30～12:00 ※(雨天の場合は10月8日(土)に開催の予定です)

■集合場所：七尾市高階地区コミュニティセンター  
(旧高階小学校・〒926-0836 石川県七尾市町町町55番地)

●参加定員：100名程度 ●参加費：無料

●申込方法：右のQRコードよりエントリーください。  
(小学生6年生以下のご参加は保護者同伴でお申し込み願います)

●参加特典：観察教材をプレゼント！(能登地GIAHS推進協議会 監修)

●ご準備：当日は動きやすい服装で、スマホかタブレット等を持ってご参加をお願いします。  
※(帽子・バケツ・生カコ等、着替えや帽子・長靴・タオル・軍手など各自ご用意ください)

■主催：ななおSDGsスイッチ！ 〒926-8642 石川県七尾市三島町70-1(七尾商工会議所内) TEL0767-54-8888

■共催：北陸電力(株)、(株)バイオーム、能登地GIAHS推進協議会、七尾市たかしな地区活性化協議会

感染防止対策を徹底してご参加願います

## 集まれ調査隊！高階地区を全員で調査せよ。

申込必要 参加無料

高階地区調査活動 2022.10.1(土) 9:30～12:00

田んぼ周辺 調査 校庭周辺 調査

Biological research in Takashina

最初に、いきもの調査の報告のため、アプリ(無料)をQRコードから取得してください。いきものを見つけたら、アプリのカメラ機能で撮影しましょう。AIがいきもの名前を教えてくれます。名前を決定して投稿すれば報告完了！どんどん投稿していきましょう。

【操作解説①】

A上のQRコードから、アプリ「BIOME(バイオーム)」をダウンロードします。

【操作解説②】

自分のアカウントを作成し、早速、調査を始めましょう。

【操作解説③】

撮影したいいきものが、動物か植物かを選び、名前判定スタート！

【操作解説④】

判定された名前の候補から正しいと思うものを選択し、投稿完了！

【BIOME(バイオーム)】  
「BIOME(バイオーム)」は、国内全種約10万種のいきものに対応したいきものコレクションアプリです。

【参加者に観察教材をプレゼント！】

- 参加される方は、必ず事前に「参加の申込」をお願いします。
- チラシ裏面に「参加申込専用フォーム」へのQRコードがあります。
- 鳥居も堀と野外での活動ですので、主催者様はマスク・手袋に記入手紙を添えてご送付します。

観察教材(能登地GIAHS推進協議会 監修)

### <現地イベント>

日時：2022年10月1日  
開催場所：七尾市内の廃校  
参加人数：110名

### <クエストイベント>

開催期間：2022年9月23日～10月末  
投降者数：164名  
投稿数：947件

# 【事業1：環境面】集まれ、生き物調査隊「ノトの里山里海を調査せよ！」生物多样性プロジェクトの開催



# 【事業2：社会面】地域のあらゆる主体がインプットする場「能登SDGs市民大学」の開講



## SDGs 令和3年10月開講

世界の魅力を持続的に発展させる仕組みづくりを、みんなで学び探究しましょう！

募集定員 | 会場受講/30名  
オンライン受講/100名

会場受講  
or  
オンライン受講  
どちらでも受講可

全講座  
受講無料

# 能登 SDGs市民大学

Noto SDGs Citizen College

SDGs(Sustainable Development Goals/エス・ディ・アール・ジー)は、2015年9月の国連サミットにおいて、加盟国全一一致で採択された国際目標です。「2030年までに、持続可能でよりよい世界を目指す」と、達成期限も示されています。このSDGsは、17の目標と169の具体目標で構成されています。そして、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」と宣言しています。また、SDGsは発展途上国だけでなく、先進国も積極的に取り組むべきユニバーサル(普遍的)な目標であると論じています。日本におけるSDGsの認識は、次第に高まってきており、すでに政策を問わず積極的に対応しようとする動きが広まっています。そして今、能登でも着実にSDGsへの取り組みが芽吹いてきました。地域の様々な人々が、それぞれの関心や立場を超え、幸せな地域未来を築いていく仕組みづくりについて考えはじめられています。

「能登SDGs市民大学」は、SDGsの理念や目標を能登の視点で学べる市民大学です。大学で得た学びやつながりを経営や地域活動に活かしていただくことが、本学開校の目的と役割です。

希望の市民大学講座がスタートします！  
第一期受講生を募集します！

能登SDGs市民大学  
開講に関するお問い合わせ  
七尾商工会議所SDGsプロジェクト推進室(担当:入口、小山、山本夏佳)  
TEL:0767-54-8888 FAX:0767-54-8811

## 令和4年10月開講

能登のSDGsについて学び、未来を語り合えるよう、熱い議論と仲間たちの存在が、きっと刺激をくれます。市民大学講座・第2回目の受講生を募集します。

■会場受講生:定員/先着80人  
■オンデマンド受講生:定員なし(講義の配信動画を視聴しての受講)

全講座  
受講無料

受講をご希望の方は、下のQRコードからお申し込みください。FAXによるお申し込みも可能です。(案内字の書き方のFAQ等受講申込書を参照ください) 案内字の書き方のFAQ等受講申込書を参照ください。先着順に受付を行います。定員に達した時点で募集を締め切らせていただきます。

# 能登 SDGs市民大学

能登の魅力を持続的に循環させる仕組みづくりを、みんなで学び探究しましょう！

受講生を募集します

## 2nd season

■会場/七尾商工会議所2階大ホール  
◎受講対象:能登に所縁のある市民(第一期受講生も申込可)

■講座開催日程/計5回・9講座

第1回/10.16(木) 18:00~21:00(会場受講生のみ)  
第2回/10.27(木) 18:00~19:00 / 19:00~20:00  
第3回/11.17(木) 18:00~19:00 / 19:00~20:00  
第4回/12.1(木) 18:00~19:00 / 19:00~20:00  
第5回/12.22(木) 18:00~19:00 / 19:00~20:00(会場受講生のみ)

各回の講座内容については、受講申し込みのサイトでもご案内しています。規定の条件を満たした受講生(出席率75%)には、修了証を授与します。|会場では、ウイルスの感染防止対策にご協力をお願いします。|会場の消毒と換気、スタッフのマスク着用、受講生同士の距離を確保をお願いします。|会場では、参加者全員にてマスクの着用をお願いします。|当日、感染症・発熱・咳や嘔吐の発症がある場合は、ご入場いただけません。

能登SDGs市民大学の主催・運営  
ななおSDGsスイッチ!

■構成機関/七尾市(大)金沢大学、七尾商工会議所、能登能登北商工の会、七尾青年会議所、(株)日本政策金融公庫金沢支店、(株)中小企業基盤整備機構北陸本部、東京海上日動火災保険(株)、(一社)七尾青年会議所

能登SDGs市民大学  
受講に関するお問い合わせ  
七尾商工会議所SDGsプロジェクト推進室(担当:入口、小山、山本夏佳)  
TEL:0767-54-8888 FAX:0767-54-8811

<2021年度 第1期>  
開催期間：10月～2月 (全5回)  
参加人数：190名

- ・会場受講：82名
- ・オンライン受講：108名

のべ受講者数：674名  
年齢構成：15歳～73歳

閉講後アンケート結果：

- ・受講満足度：98%
- ・レポート希望率：91%
- ・お勧めしたい率：90%

<2022年度 第2期>  
開催期間：10月～12月 (全5回)  
参加人数：141名

※今後高校生の受講増の予定

- ・会場受講：80名
- ・オンデマンド受講：50名

のべ受講者数：600名(見込み)  
年齢構成：17歳～70歳

特徴：公務員が17%占める

# 【事業2：社会面】地域のあらゆる主体がインプットする場「能登SDGs市民大学」の開講



# 【事業3：社会面】市内教育現場におけるSDGs出前授業の開催



# 【事業3：社会面】市内教育現場におけるSDGs出前授業の開催



# 【事業3：社会面】市内教育現場におけるSDGs出前授業の開催



# 【事業4：社会面】地域のあらゆる主体と共に地域の未来ビジョンを策定する「NANAO GIFT 2040」の開催



「SDGsを活かした七尾の未来って、どんなだろう？」

## ななおをつなぐ 未来ビジョンフォーラム

日時：2022年5月8日(日) 13:00~16:40 (予定)

会場：フォーラム七尾多目的ホール / 定員：150人  
(七尾市御蔵町1番地ハトリA4F / 有料駐車場あり)

■開催プログラム / 司会：龍 かり君 (加大・学友委員長)

- 開会 ●13:00
- 趣旨説明 壁屋 俊輔君 (七尾青年会議所地域ビジョン推進委員長) ●13:01
- ご挨拶 [主催者挨拶] 森山 明範 君 (七尾青年会議所理事長) ●13:04  
[市長挨拶] 茶谷 義隆 氏 (七尾市長) ●13:08
- 登壇者・パネリスト・グラフィックレコーダのご紹介 ●13:12
- 講演1「地方創生とSDGs未来都市」 ●13:15  
竹田 法信 氏 (株式会社プロジェクトデザイン社 山梨オフィスマネージャー)
- 休憩 ●13:30
- 講演2「よんなな会から学ぶ「セクターを超えたコミュニティの力」」 ●14:00  
藤 雅昭 氏 (一般社団法人よんなな会 代表)
- 講演3「七尾マリンシティ構想の実現と地域ビジョンの重要性」 ●14:30  
北原 良彦 氏 (七尾商工会議所 前会長)
- 休憩 ●15:00
- パネルディスカッション「地域ビジョンとSDGs未来都市」 ●15:10  
パネリスト：竹田 法信 氏、藤 雅昭 氏、茶谷 義隆 氏、森山 明範 君  
+ ファシリテーター / 入口 隆 君 (七尾青年会議所SDGsコンソーシアム推進委員長)
- 質疑応答 ●16:00
- まとめ・決意表明 森山 明範 君 ●16:15
- 地域ビジョンづくりに関するご案内 壁屋 俊輔 君 ●16:25
- 写真撮影 ●16:30
- 閉会 ●16:40

【会場での感染防止対策の徹底】  
-会場の換気と換気、スタッフのマスク着用等、感染予防対策をおこなっています。  
-会場では、参加者全員に、ご自身の手消毒とマスクの着用を推奨いたします。  
-当日、風邪の症状・発熱・咳などの発症がある場合は、ご入場いたしません。

参加費 無料  
※事前申込

【参加お申し込み方法】  
●下の2次元コードから、フォーラムへの参加申し込み専用フォームにアクセスできます。必要事項を打ち込んでお申し込みください。事務局にて確認後、数日中に申込受付のご案内と参加受付の案内をメールにてご連絡いたします。  
●メールで申し込みは、フォーラムの案内チラシ裏面に、FAX専用申し込み用紙があります。枠内に記入の上、返信用を添付してFAX致します。届いた参加受付のご案内を致します。  
●お申し込み締め切り、2022年4月30日  
但し、先着順に受付し、定員に達し次第、お申し込みを締め切らせていただきます。

JCI Junior Chamber International Nanao  
一般社団法人 七尾青年会議所

主催：一般社団法人七尾青年会議所 / 〒926-8642 石川県七尾市三島町70-1 TEL:0767-53-2822  
共催：ななおSDGsスイッチ、七尾市 後援：財団法人北陸財協、環境省中部地方環境事務所、中部環境パートナーシップオフィス、北陸新聞社、中日新聞北陸本社

みんなで地域のビジョンを作ろう！  
「NANAO GIFT 2040」

## 未来ビジョン構想の集い

セミナー&ワークショップ / 全4回

【第1回集い / 日本の描く未来ビジョンを知ろう！】  
日時：7月23日(土) 17:00~20:00  
会場：能登食祭市場 モントレーホール  
●第1部 / 講演「2040、未来のテクノロジー社会」  
～近未来のコンパクトデジタルであなたの地域はこう変わる！～ 柳原 雅也 氏  
●第2部 / パネルディスカッション  
～地域の未来を学んだ上で、未来の七尾でできることを語り合う～  
登壇者：柳原 雅也 氏 × 茶谷 義隆 七尾市長 × 森山 明範 七尾市長

【第2回集い / 自分と能登の未来を描こう！】  
日時：8月16日(火) 18:00~21:00  
会場：能登食祭市場 モントレーホール  
●第1部 / 講演「みんなが幸せであり続けるために」 高野 翔 氏  
●第2部 / ワークショップ  
～ワクワクするような2040年の、なりたい自分やまちの様子を思い描いてみる～

【第3回集い / みんなで七尾の未来ビジョンを描こう！】  
日時：9月4日(日) 9:00~16:30  
会場：矢田郷地区コミュニティセンター 多目的ホール  
●第1部 ワークショップ / 講師：竹田 法信 氏 + 大槻 拓真 氏  
SDGsゲームでまちづくり！  
●第2部 ワークショップ / 講師：竹田 法信 氏 + 大槻 拓真 氏  
未来の七尾でできるワクワクアクションプランを考えよう！  
～ここまでの学びやゲーム体験を活かし、全員でまちづくりのアクションプランのアイデアを出し合います～

【第4回集い / みんなで七尾のワクワク未来ビジョンを作ろう！】  
日時：10月2日(日) 14:00~16:00  
会場：フォーラム七尾 多目的ホール  
●全体ワークショップ  
3回集いの集いで抽出できた「まちづくりのアクションプランのアイデア」を基に作成された、青森がワクワクするような「七尾の未来ビジョン(仮)」を、参加者全員で共有し、意見交換をおこないます。

参加費 無料  
※事前申込

【参加の対象年齢とお申し込み方法】  
●参加の対象年齢は16歳以上～29歳未満  
●下の2次元コードから、フォーラムへの参加申し込み専用フォームにアクセスできます。必要事項を入力しお申し込みください。事務局にて確認後、数日中に申込受付のご案内と参加受付の案内をメールにてご連絡いたします。  
●お申し込み締め切り、2022年9月30日  
但し、先着順に受付し、定員に達し次第、お申し込みを締め切らせていただきます。

【参加お申し込み方法】  
●下の2次元コードから、フォーラムへの参加申し込み専用フォームにアクセスできます。必要事項を打ち込んでお申し込みください。事務局にて確認後、数日中に申込受付のご案内と参加受付の案内をメールにてご連絡いたします。  
●メールで申し込みは、フォーラムの案内チラシ裏面に、FAX専用申し込み用紙があります。枠内に記入の上、返信用を添付してFAX致します。届いた参加受付のご案内を致します。  
●お申し込み締め切り、2022年9月30日  
但し、先着順に受付し、定員に達し次第、お申し込みを締め切らせていただきます。

JCI Junior Chamber International Nanao  
一般社団法人 七尾青年会議所

主催：一般社団法人七尾青年会議所 / 〒926-8642 石川県七尾市三島町70-1 TEL:0767-53-2822  
共催：七尾市、ななおSDGsスイッチ

あなたの一票がこのまちのビジョンタイトルを決める！  
そしてビジョンタイトルを市民みんなの合言葉に！

# 七尾市民一斉 総選挙

スマホで投票!! 30秒で投票できる!

投票はコチラから  
タイトル候補ができるまでのストーリーはコチラから

投票期間 10月22日(土)~10月30日(日)  
結果発表 10月31日(日) ※一般社団法人七尾青年会議所  
フェイスブックページ等にて発表を行います。

■主催 一般社団法人 七尾青年会議所  
■共催 ななおSDGsスイッチ [構成機関：七尾市、(大) 金沢大学、七尾商工会議所、能登北商工会、のり共栄信用金庫、(株) 日本政策金融公庫金沢支店、(独) 中小企業基盤整備機構北陸本部、東京海上日動火災保険(株)、(一社) 七尾青年会議所]  
■本件に関するご連絡先 ななおSDGsスイッチ事務局 (七尾商工会議所内) 〒926-8642 石川県七尾市三島町70-1 TEL:0767-54-8888

【地域の未来ビジョン事業の実施プロセス】  
ビジョンの必要性の機運醸成 ⇒ 策定に向けた学び・検討・策定 ⇒ より多くの市民巻き込み

# 【事業4：社会面】地域のあらゆる主体と共に地域の未来ビジョンを策定する「NANAO GIFT 2040」の開催



## 「SDGsを活かした七尾の未来って、どんなだろう？」 ななおをつなぐ 未来ビジョンフォーラム

講演1 地方創生とSDGs未来都市 | 講演2 よんなな会から学ぶ！ セクターを越えたコミュニティ力 | 講演3 七尾マリンシティ構想の実現と地域ビジョンの重要性

2022年度・七尾青年会議所事業 | 2022年5月8日 (日) | JCI Junior Chamber International Nanao 一般社団法人 七尾青年会議所



## 「SDGsを活かした七尾の未来って、どんなだろう？」 ななおをつなぐ 未来ビジョンフォーラム

パネルディスカッション 地域ビジョンとSDGs未来都市

2022年度・七尾青年会議所事業 | 2022年5月8日 (日) | JCI Junior Chamber International Nanao 一般社団法人 七尾青年会議所



# 【事業4：社会面】地域のあらゆる主体と共に地域の未来ビジョンを策定する「NANA O GIFT 2040」の開催

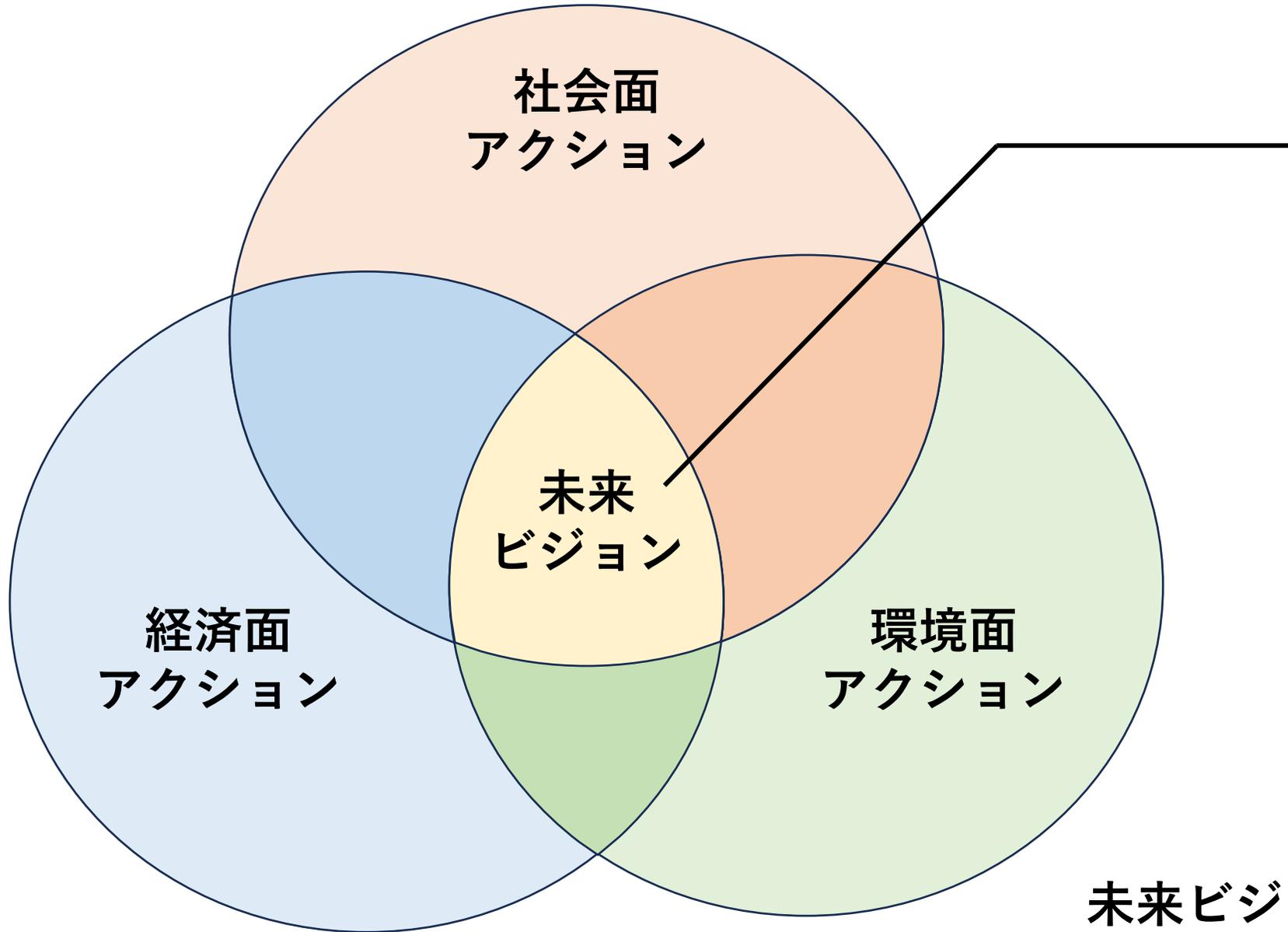


# 【事業4：社会面】地域のあらゆる主体と共に地域の未来ビジョンを策定する「NANA O GIFT 2040」の開催



# 【事業4：社会面】地域のあらゆる主体と共に地域の未来ビジョンを策定する「NANA O GIFT 2040」の開催





2040年への未来ビジョン

# 里山里海 未来都市 七尾

NANAO  
GIFT  
2040

心豊かな人々が  
幸せに暮らし続けるまち

未来ビジョンができるまでの  
ストーリーはこちらから

主催：一般社団法人七尾青年会議所 共催：ななおSDGsスイッチ

未来ビジョン＝コモンズ＝共創の要

# 【事業6：経済面】経済界メンバーの強みを活かしたSDGs経営支援メニューの整備とパッケージ組成



<説明資料> 令和7年7月書

## 「七尾と会社を元気にできるSDGs」アンケート

【はじめに】  
SDGs（エスディージーズ、持続可能な開発目標）をご存知ですか？  
これは2015年に世界全体が2030年に向けて取り決めた環境・経済・社会についての目標です。このSDGsは、政府や自治体だけでなく、民間企業においても取り組む機運が日本国内でも高まっています。  
環境課題や社会や地域の課題解決を通して、環境問題や社会や地域の課題解決に貢献していないと認められない、そんな時代が来ようとしています。  
本調査では、七尾市の事業者の皆様がSDGsに対する認知度や取り組みの意向を把握するとともに、皆様のお取り組み状況とニーズを踏まえた支援施策を今後検討させて頂くため、更にお返事を頂きます。  
お手数をおかけ致しますが、本調査にご協力頂けますと幸いです。

【調査目的「SDGsとは？」】

<説明資料>  
貧困、飢餓、疾病、感染症、気候変動、人類はこれまでになかったような数多くの課題に直面しています。このままでは、人類が安定してこの世界で暮らし続けることができなくなることを心配されています。そんな危機感から、世界中のさまざまな立場の人々が話し合い、課題を整理し、解決方法を考える、具体的な目標として立てたものが「SDGs（持続可能な開発目標）」です。  
「持続可能」とは、何かを壊さず続けるということです。SDGsは、私たちみんなが、ひとつしかないこの地球で暮らし続けられる「持続可能な世界」を実現するために進むべき道を示したものであり、「誰一人取り残さない」というルールに基づくものです。このSDGsは、環境・社会・経済のつながりや、地域のあらゆる関係者が協力して取り組んでいくことが大切であると言われています。  
七尾市でも、人口減少や少子高齢化による後継者不足や若者の過疎、空き家問題や教育費など、様々な課題に直面している中、このSDGsの考え方を活用して、それぞれのあり方を見つめ直し、持続可能な七尾市への変化を促すことで「地域でのSDGs」に貢献していく必要があります。

2021年7月実施

## 中小企業のためのSDGs相談窓口(七尾)

SDGsに精通するアドバイザーが、中小企業の皆様の課題に**対面・電話・WEB**で対応します。  
お気軽にご相談下さい。

【相談例】  
\*SDGsをどうビジネスに生かしたらよいか。  
\*SDGsに取り組むとどんなメリットがあるのか。  
\*SDGsを商品開発や販路拡大につなげたい。  
\*自社の事業はどのSDGsターゲットに当てはまるか。  
\*SDGsで社内人材の育成、モチベーション向上にどうつなげるか。

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された17のゴール、169のターゲットで構成される世界全体の目標です。中小企業はSDGsの考え方を踏まえ、中小企業・小規模事業者のSDGsへの理解促進と理解に基づいた事業活動への支援を通じてSDGsの達成に貢献してまいります。

お申し込み方法  
以下の連絡先にお問い合わせください。

【連絡先】 七尾商工会議所 SDGsプロジェクト推進室 Tel: 0767-54-8888  
船越北農工 田嶋英実所 Tel: 0767-48-2253  
のと共栄信用金庫 ふるさと本部 Tel: 0767-52-3450

2021年10月開始

## 企業のSDGs経営のPDCAサイクルをご支援します！

1 40問の質問  
2 診断レポート  
3 SDGx行動宣言書  
4 企業様へのご提案

SDGs推進診断ツール  
企業名: (株)ABC  
業種: 製造業  
従業員数: 100名  
SDGs推進診断ツール

SDGsに取り組む効果・メリット  
●ビジネスチャンスの拡大（新規事業の創出・既存事業の拡大）  
●企業イメージの向上（CSR）  
●CSR（社会課題に対する企業責任）  
●リソースの活用  
●人材の定着・モチベーションの向上

お問い合わせ先  
のと共栄信用金庫 TEL  
のとしん

2021年10月開始

## のとしん SDGsよろず相談会

無料

SDGsとは  
SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」で、17のゴールと169のターゲットで構成される世界全体の目標です。  
当金庫は、企業がSDGsの達成に向けた社会課題に取り組むことにより、新サービスや新商品の開発、新たな販路の開拓、人材育成、取引先等からの信頼の獲得など企業の価値向上や競争力の強化につなげることができると考え、支援いたします。

申込みのながれ  
1 事前にお申し込み  
2 相談の実施  
3 アフターフォロー

SDGsに取り組む効果・メリット  
●ビジネスチャンスの拡大（新規事業の創出・既存事業の拡大）  
●企業イメージの向上（CSR）  
●CSR（社会課題に対する企業責任）  
●リソースの活用  
●人材の定着・モチベーションの向上

お問い合わせ先  
のと共栄信用金庫 TEL  
のとしん

2021年10月開始

## 持続可能な企業を目指して！ ななおSDGs経営セミナー

～今後必要な「SDGs経営」とは？～

参加費 無料  
定員 80名  
オンラインSDGs診断

開催日時 10/20水 14:00-16:00  
会場 Web・東海のハイブリッド開催  
【Web】Zoomミーティング  
【会場】七尾商工会議所 2階 大ホール（七尾市三旗70-1）

対象者  
●地域課題解決の事業（ソーシャルビジネス）の事業をお考えの方  
●SDGs・ESG経営やソーシャルビジネスに取組もうとする事業者の方  
●SDGsやソーシャルビジネスに興味のある事業者一般の方 など

第1部 (40分)  
基調講演「今後求められるゼbras企業 ～持続可能な企業の「SDGs経営」とは？～」  
講師 田嶋 英実 氏（株式会社Zebras and Company 共同創業者 / 代表取締役）  
現任世界に目を向けられるゼbras企業とは何かおよびSDGs経営を行うためのポイントについてお話しします。

【質疑応答】 質疑応答（時間あり）  
SDGs経営の導入方法について  
講師 打越 英史 氏（独立行政法人中小企業基盤整備機構 北陸本部 企業支援課長）  
SDGs経営導入のインセンティブ、企業事例や事業の推進方法などをご説明いたします。

第2部 (40分)  
講師 氏家 英史 氏（独立行政法人中小企業基盤整備機構 北陸本部 企業支援課主任）  
SDGs支援制度のご案内。

第3部 (30分)  
「ななおSDGsコンサルティング事業について」  
入口 育 氏（七尾商工会議所 SDGsプロジェクト推進室 室長）

主催：ななおSDGs地方創生ネットワーク（ななおソーシャルビジネスサポート拠点）  
【協賛機関】七尾商工会議所、船越北農工、のと共栄信用金庫、日本政策金融公庫（北陸支店、七尾支店）  
独立行政法人、中小企業基盤整備機構、北陸本部

2021年10月実施

## 日本政策金融公庫 「ソーシャルビジネス支援資金」

社会的課題の解決を目的とする事業を行うために必要な  
設備資金および運転資金を融資

2015年2月開始

## のと共栄信用金庫×公庫CLO連携 「のとしんSDGs地方創生ローン」

のとしんと日本政策金融公庫との連携により、CLO（ローン担保証券）スキームを活用しSDGsに取り組む企業を支援

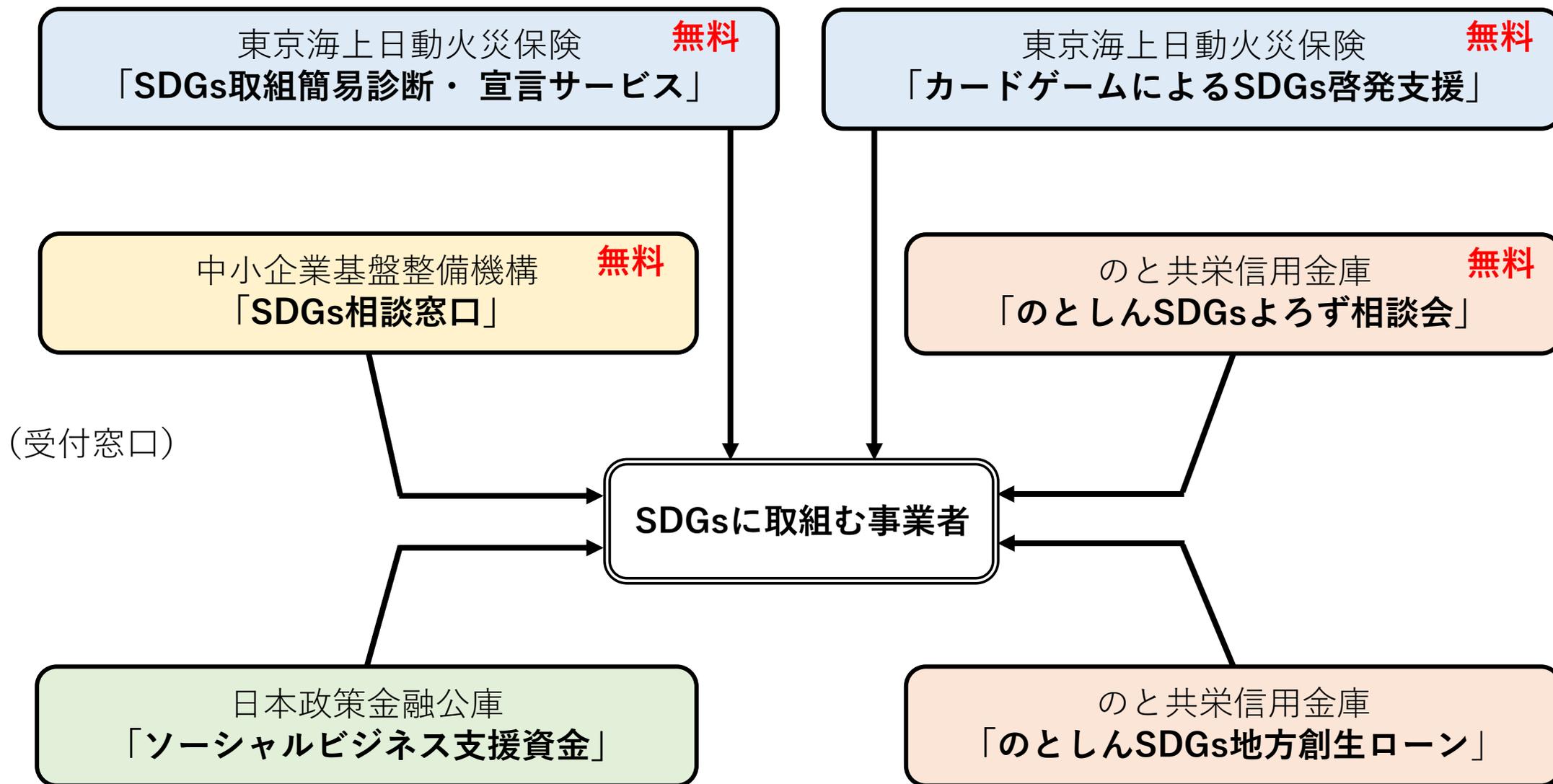
2023年8月開始

運用を開始した各種支援メニューをSDGs宣言登録認証制度で束ねることで、ニーズに合わせた段階的支援を提供する「ななおSDGsサポートパッケージ」として完備

# 【事業6：経済面】 経済界メンバーの強みを活かしたSDGs経営支援メニューの整備とパッケージ組成



日本政策金融公庫のCLO（ローン担保証券）スキームでの連携により、  
2023年8月25日より「**ななおSDGsサポートパッケージ**」が全面運用開始





公益社団法人日本青年会議所AWARDS JAPAN 2022  
(2023年1月21日開催)

- ・ 事業褒章 中期ビジョン策定プロジェクト賞 **最優秀賞**
- ・ 事業褒章 **グランプリ**



# 【環境整備フェーズの成果】 内閣府地方創生SDGs金融表彰の受賞・SDGs未来都市の選定



内閣府 地方創生SDGs金融表彰 内閣府特命担当大臣賞  
(2023年2月13日)

内閣府 SDGs未来都市に選定  
(2023年5月21日)

未来ビジョンがSDGs未来都市の事業計画に!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## SDGs未来都市に七尾市が選定

市は持続可能なまちづくりへの優れた取り組みを行う自治体として「SDGs未来都市」に選定されました。今後も、SDGsの視点を持って七尾版総合戦略に沿った取り組みを進めていきます。

### 七尾市の提案

### 里山里海未来都市 七尾

～心豊かな人々が幸せに暮らし続けるまち～

市民主体で策定した、2040年までの地域の未来ビジョン「[里山里海未来都市 七尾] 心豊かな人々が幸せに暮らし続けるまち」の実現を目指すための取り組みです。

選定には、これまでの取り組みなどが評価されました

- ▶世界農業遺産「能登の里山里海」【2011年】
  - ▶持続可能な観光地トップ100【2021年】
  - ▶トキの野生復帰を目指す里地づくり【2022年】
  - ▶地方創生SDGs金融表彰【2023年】
- ※なおSDGsスイッチ(七尾市、七尾商工会議所ほか)



地方創生SDGs金融表彰

### SDGsってなに？



SDGsは、貧困や不平等をなくし、地球を守り、全ての人が平和で豊かな生活を持続的に送ることができる社会を作るための世界共通の目標です。2030年(令和12年)を達成年限とし、17のゴール(目標)と169のターゲット(具体的な目標)から構成されています。2015年(平成27年)9月の国連サミットで全ての加盟国が合意し、持続可能な社会の実現に向けて、世界中で取り組まれています。

## 【課題1】

我々は今まで何を行ってきたのか？振り返る ⇒ アイデンティティの再認知

- ・ 経済・社会・環境の3面への各種アプローチは結局なんであったか？
- ・ 地域の機運上昇 → 「〇〇〇〇〇」 → 持続可能な地域の実現

⇒ 「〇〇〇〇〇」って何なのか？？？の振り返り、エンジンを再点火させる

## 【課題2】

環境整備フェーズ時に我々が掲げた目標の達成 ⇒ 新たな目標設定

- ・ 我々の目標達成 ≠ 地域循環共生圏の確立

⇒ 土壌づくり（インプット）から本格的な花育て（アウトプット）へ

⇒ 未来ビジョンの実現に向けた具体的な事業の立案・実施

⇒ 事業化フェーズの具体的取組内容への落とし込み

## 【課題1】 に対する振り返りと結論

### 【2021年度事業】

- ・ 地方創生に積極的な組織だけでは持続可能性を高め続けられない。

⇒ 地域のシビックプライドとSDGsの理解を醸成し、市内の事業者や市民が自ら行動を起こしやすくなる施策に取り組み、一人でも多くの**アクティブプレイヤー**を輩出することを目的として、なおSDGsスイッチを設立。

### 【2022年度事業】

- ・ SDGsの推進は、ハード面での都市の整備ではなく、ソフト面での施策によって、地域の経済・社会・環境に関わる人心の変容を促し、持続可能な地域づくりに取り組むもの。

⇒ なおSDGsスイッチは、七尾の現状や課題、SDGsや地方創生、ワークショップを通して、具体的なアクション事例を学ぶ等のインプット割合を高く設定し、「**人**」を対象とする事業の立案および運営を行ってきた。

## 【結論】

- なおSDGsスイッチの取組みは「**持続可能な地域を担う人づくり**」である。

### 『七尾版ESDの推進』 ※あくまで七尾での解釈

- ⇒ 「持続可能な地域を担う人づくり」…教育現場では持続可能な開発のための教育、持続可能な社会の創り手を育む教育（ESD）が学習指導要領に盛り込まれている。
- ⇒ 学生にとどまらず、市民全体を対象に持続可能な社会を実現することを目指し、生涯学習や教育活動を実施し、七尾市の持続可能性に貢献する機運の醸成および**アクティブプレイヤー（能動的市民）を育成・排出**する。

## 【今後の事業の方向性】

### 【2023年度事業】

- ・SDGs未来都市の選定を受け、これまでのインプットフェーズから具体的なアウトプットフェーズへシフトする。
- ・事業対象を「人」とする点については、変更なく事業を行う。
- ・ワークショップを通してアウトプットの成果物が生み出され、成果物が事業化される成功体験を得られるものとする。
- ・素人レベルでの実装ではなく、事業自体が広く活用され持続可能なコンテンツとなるよう、管理責任予定者と計画段階から連携するものとし、翌年度以降の具体的な長期的な実施計画を踏まえた取組みを行う。

### 【2024年度～2030年度事業】

- ・七尾市のSDGs未来都市計画の中核となっているビジョン「里山里海未来都市」の実現や、第2期「七尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のKPI達成に向けて、行政と連携し具体的なアウトプットフェーズおよび事業化に資する取組みを実施。

# 【事業化フェーズ】 事業化に向けた共創体制の構築と各組織の役割（案）



## 〈ななおSDGsスイッチ参画組織〉 産官学金民9団体

- ・のと共栄信用金庫 ふるさと創生部（事務局）  
⇒ プロジェクト全体統括・予算執行業務
- ・七尾市役所 企画政策課 交流推進課  
⇒ SDGs未来都市計画連動調整・運営協力・EBPM
- ・七尾商工会議所  
⇒ 市補助金管理団体・運営協力・EVI活用支援
- ・能登鹿北商工会  
⇒ 運営協力・EVI活用支援
- ・日本政策金融公庫 金沢支店  
⇒ 運営協力・出張授業運営主担
- ・中小企業基盤整備機構 北陸本部  
⇒ 運営協力 等
- ・東京海上日動火災保険  
⇒ 運営協力 等
- ・金沢大学  
⇒ 運営協力 等
- ・七尾青年会議所 未来ビジョン実現推進実行委員会  
⇒ 能登SDGs市民大学（観光教育ワークショップ）  
運営業務



域  
内  
共  
創



域  
外  
連  
携



## 〈七尾市観光教育推進事業チーム〉 産官学金民9団体

- ・能登半島広域観光協会  
⇒ 観光教育ワークショップ運営統括  
⇒ 観光デジタルマップ制作運営統括・次年度運営調整  
⇒ 観光団体等調整業務
- ・ななお・なかのとDMO  
⇒ 運営協力・団体調整・広報協力・自主事業連動 等
- ・和倉温泉観光協会  
⇒ 運営協力・団体調整・広報協力・自主事業連動 等
- ・和倉温泉旅館協同組合  
⇒ 運営協力・団体調整・広報協力・自主事業連動 等
- ・石川県教育委員会  
⇒ 観光教育ワークショップカリキュラム指導助言

## 〈デジタルマップ制作（観光デジタルコンテンツ化）〉

- ・株式会社Otono（静岡県事業者）  
⇒ ワorkshopアウトプットの「おともたび」実装  
⇒ 個社向け販路開拓支援および行政等のEBPM供給

## 〈バックアップ支援組織〉

環境省大臣官房地域政策課地域循環共生圏推進室・三菱UFJリサーチ&コンサルティング・中部地方環境事務所  
地球環境パートナーシッププラザ・中部環境パートナーシップオフィス・中部地方ESD活動支援センター

# 【事業化フェーズ】 取組内容：『ローカルSDGs・ESD推進による「観光教育×デジタル」プロジェクト』（案）



事業目的：七尾市におけるSDGsの推進（面的支援）  
 ：SDGs出前授業をはじめとするESDの推進  
 ：未来ビジョン実現に向けた具体施策の実施



× 共創



事業目的：観光教育を通じたシビックプライドの醸成  
 ：観光コンテンツ制作および事業化  
 ：その他能登9市町への横展開広域化

七尾市SDGsコンソーシアム補助金 100万円  
 （交付申請）七尾商工会議所  
 （業務委託）のと共栄信用金庫

石川県立 七尾高等学校  
 Nanao High School  
 対象：文系フロンティア1年生（30～40名）

環境省地域循環共生圏PF事業 600万円  
 （交付申請）のと共栄信用金庫



未来ビジョン実現実行委員会（仮）  
 ※市民大学の実働部隊

- （要検討）
- 能登SDGs市民大学3rd seasonのカリキュラム（ワークショップ）検討・実施運営責任者は、七尾青年会議所が主担当を担う。
  - 最終回時に仕上がる成果物については、スイッチ事務局および能登半島広域観光協会と協議。  
 →5エリア×10コンテンツ=50スポットの造成  
 →1人1つ造成→1エリアに2グループ  
 →1グループにフォロワー1名
  - スタッフは主にJC、ヘルプはスイッチ参画組織



【3rd seasonの開講】  
 インプットからアウトプットへ  
 事業フェーズを発展させる。

（要調整）  
 開催時期：2023年10月中旬～12月末  
 開催回数：5～10回  
 受講対象：七尾高校文フロ1年生  
 概要：「課題探求基礎」科目を能登SDGs市民大学3rd seasonと位置づけ、ワークショップを中心としたカリキュラムとし、地域資源発掘を通して高校におけるESDの実践とシビックプライドの醸成を目的とする。



- （要調整）
- 高校生のワークショップで造成された50コンテンツを活用したデジタル音声ガイドシステム導入マップ「おともたび」の制作作業
  - テーマに合わせたルート設定などルート機能の検討
  - 事業者支援に資する特典付与やラリー機能等の今後の検討
  - 個別事業者の販路拡大に資する提供エビデンスの精査作業



積み上げ

【既存継続事業】  
 日本政策金融公庫「ソーシャルビジネスグランプリ」  
 ソーシャルビジネスプラン立案支援出前授業  
 開催時期：2024年5月～8月（仮）  
 開催回数：3～5回  
 受講対象：七尾高校文フロ2年生  
 →ソーシャルビジネスグランプリノミネート率UP



運用開始体制整備

- （要検討）
- 市内各所にQRスポットを設置。QRを付したポスター等の制作、設置による周知。SNSでの周知拡散による利用促進。
  - 高校生モニターによる体験会の開催。
  - 成果報告＆今後の展開報告会の開催。



8/9実施済  
 JC単独実施



対象：1年生（約120名）

地域愛醸成事業「私たちの選ぶ未来」



参画組織個別支援活用

- スイッチ経営支援機関（のと共栄信用金庫等）  
 →エビデンスを活用した事業者の本業支援
- 七尾市役所（その他市内観光事業者等）  
 →エビデンスを活用した観光施策の立案



翌年自走・実施拡大

（要検討） ※ランニングコスト月1万円  
 ・2024年度以降の管理運営と横展開・広域化

